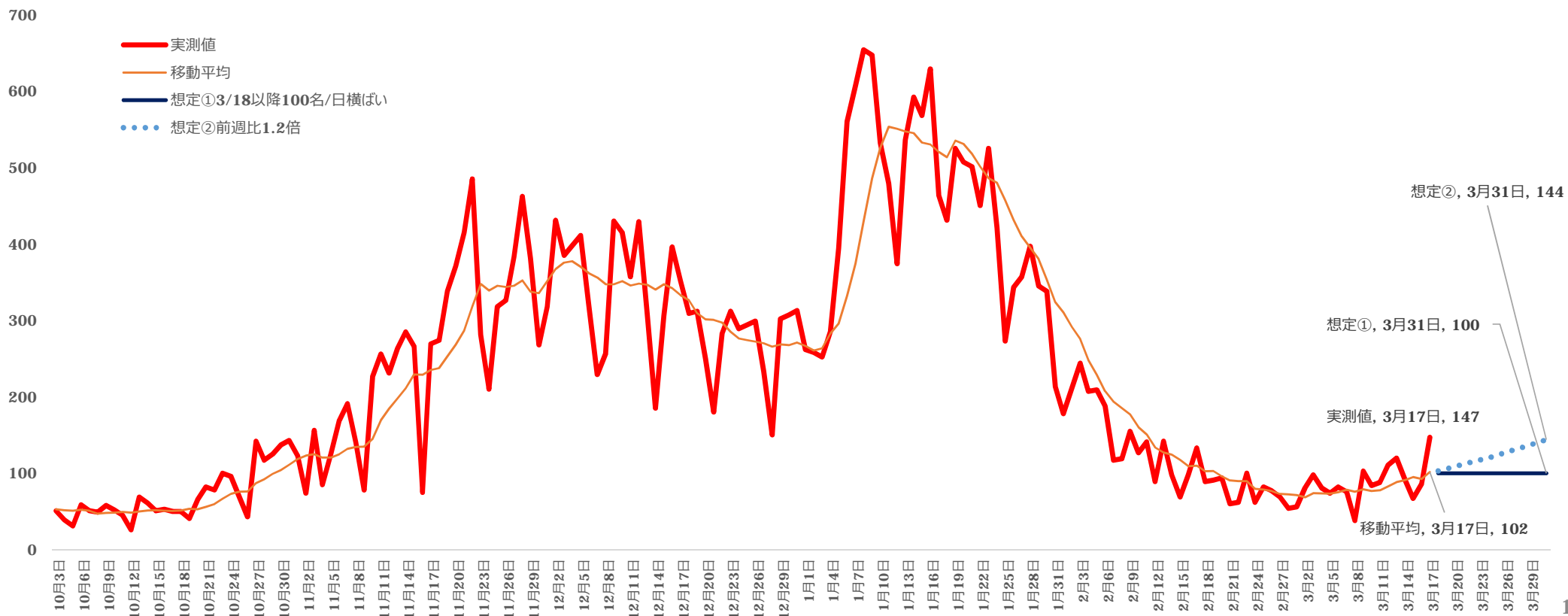


新規陽性者数の推移と患者発生シミュレーション

資料 1 - 4

- 3月18日以降、以下の想定で新規陽性者数が推移すると仮定し、療養者数のシミュレーションを実施。
 - 想定① 今後2週間、100名/日（参考：3月17日時点の直近7日間移動平均値 102）の横ばいで推移
 - 想定② 前週増加比1.2倍で増加する場合（参考：直近2週間の前週増加比が約1.2倍）

患者発生シミュレーション



療養者数のシミュレーション

■ 3月18日以降、以下の想定で新規陽性者数が推移すると仮定し、療養者数のシミュレーションを実施。

- 想定① 100名/日の横ばいで推移する場合
- 想定② 前週増加比1.2倍で増加する場合

【陽性者数の設定の考え方】

- 新規陽性者中の60代以上の陽性者の割合を36% (※1) と設定。
- 新規陽性者中の40代・50代の新規陽性者数を26% (※1) と設定。

※1：3月17日時点の新規陽性者中の割合(7日間)

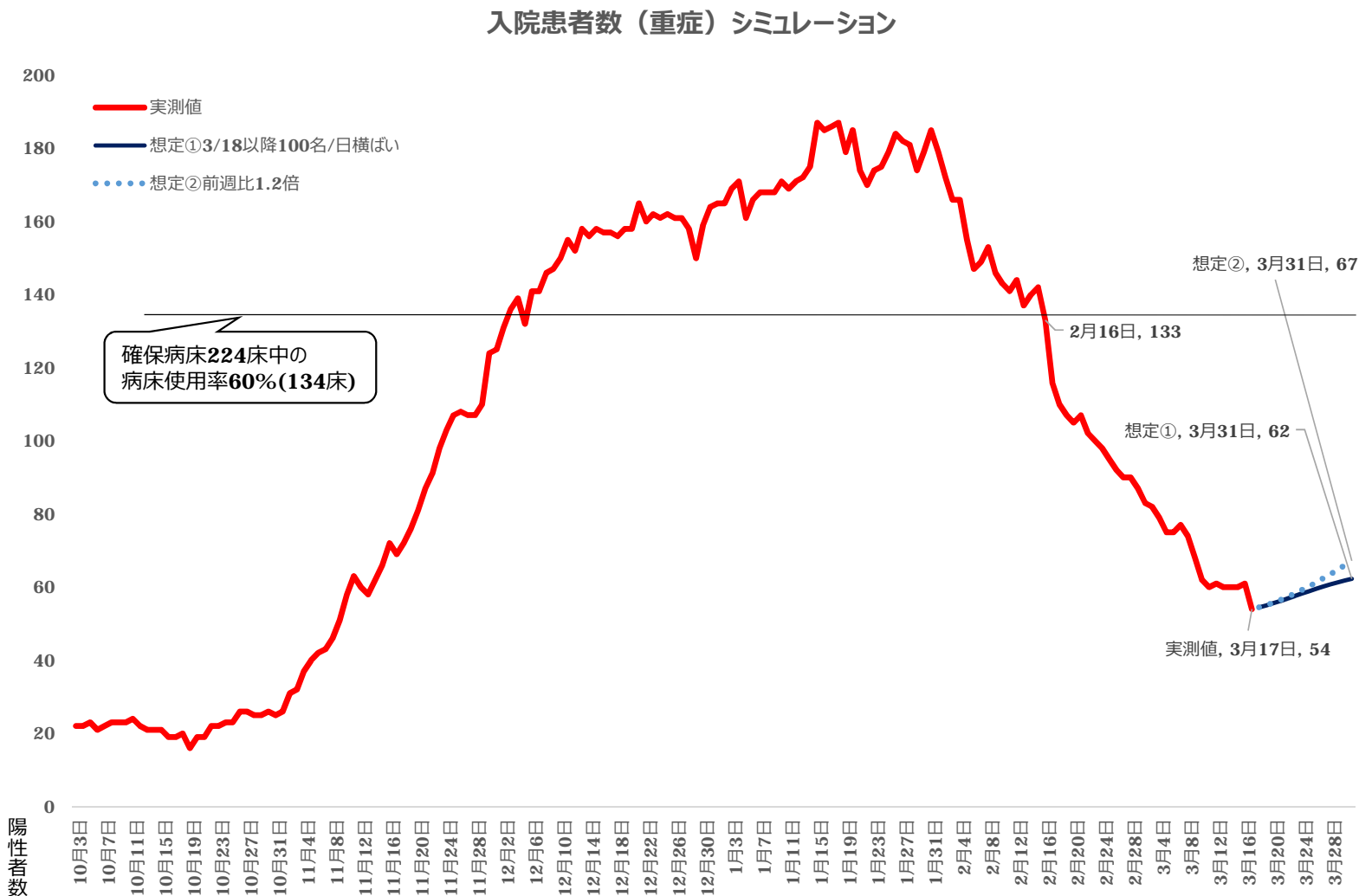
【重症率の設定の考え方】

- 60代以上の新規陽性者の重症率は8.7% (※2) と設定。
- 40代・50代の新規陽性者の重症率は1.8% (※2) と設定。

※2：第三波(10/10～3/7)における重症率

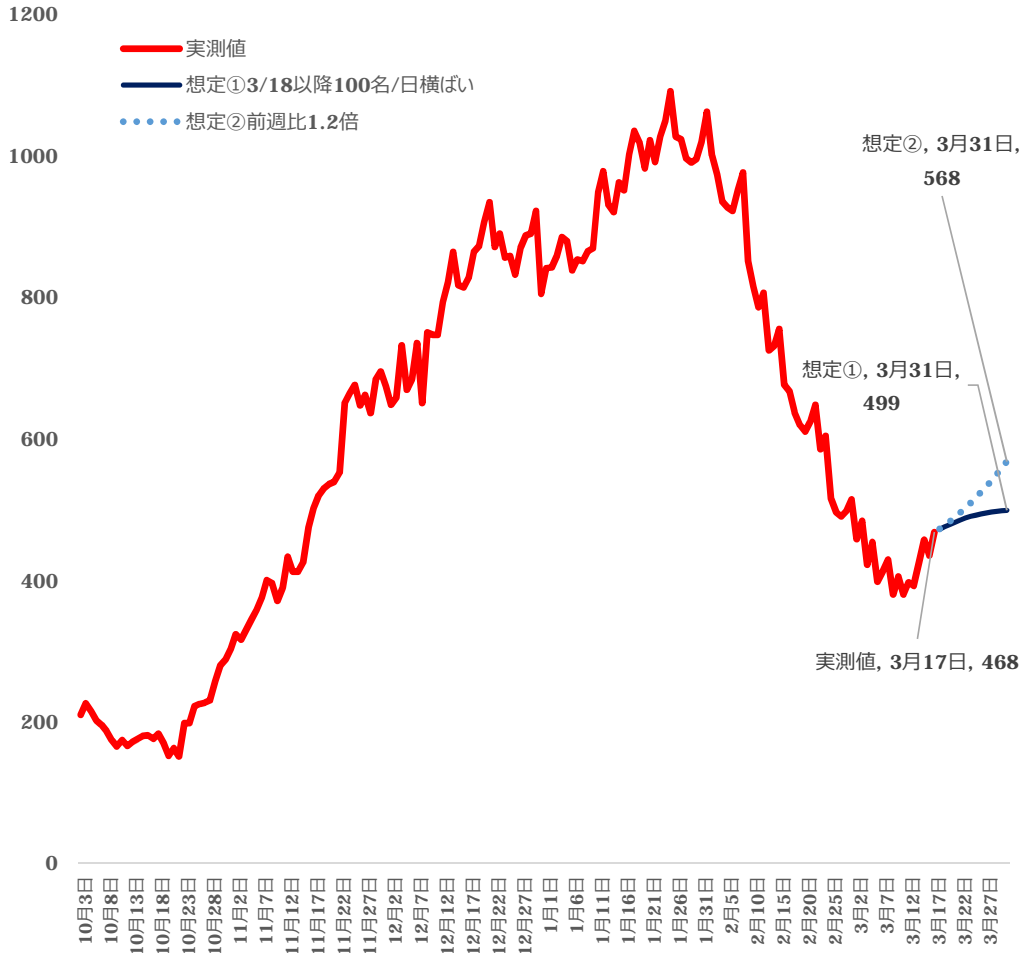
【療養方法と期間の設定の考え方】

- 重症患者以外の陽性者のうち、23.4%は入院療養、40.1%は宿泊療養、36.5%は自宅療養となる。(第三波(12/21時点)実測値)
- 重症以外の入院療養者は約12日後に退院する。宿泊及び自宅療養者は約7日後に解除となる。(第三波(12/21時点)実測値)



療養者数のシミュレーション

入院患者数（軽症中等症）シミュレーション



宿泊療養者数シミュレーション

